

平成29年度和歌山県文化奨励賞

たにぐち まさのり
谷口 賢記

住 所 東京都世田谷区
出身地 スイス・チューリッヒ
生 年 昭和53年

◎ 業績及び経歴

昭和53年スイス・チューリッヒに生まれる。4歳にてピアノ、18歳にてチェロを始める。京都大学理学部を卒業後、同大学院理学研究科にて生物学を専攻し、修士課程を修了。京都大学交響楽団では首席チェロ奏者、学生指揮者としても活躍する。

平成16年にボストン音楽院に留学し、同院よりチェロ演奏において音楽修士号を取得、さらに全額奨学生としてディプロマを取得する。平成17年には「Three Colors Trio」にてCMFoNE第1回国際室内楽コンクールで第1位に入賞、カーネギーホールにて受賞者演奏を行う。平成19年から21年にはボストン・フィルハーモニー管弦楽団及びアトランティック交響楽団にも在籍し、研鑽を重ねる。

平成21年に拠点を東京に移し、室内楽を中心とした多彩な演奏活動を展開する。平成24年にはボストン音楽院で共に学んだ仲間と「スタイナー・トリオ」（現在は「スタイナー」として活動）を結成し、これまで澤和樹氏（現東京藝術大学学長・和歌山市出身）をはじめ数々の著名な演奏家と共演しながら計5回のジャパン・ツアーを行い、注目を集めている。

現在は、フィギュア・アート、ダンス、生け花、能、邦楽など様々な分野の芸術とのコラボレーションにも力を入れるとともに、後進の指導にも尽力している。また、東京藝術大学学長主宰の芸術と科学の融合に向けたプロジェクト「Arts Meet Science」のコーディネーターを務めるなど、その活動はチェリストを基軸としながらも多彩な文化活動に貢献しており、今後もより一層の活躍が期待されている。

氏は父親の実家がある和歌山を頻りに訪れていたことから、和歌山に対する愛着が強く、毎年県内各地で様々な演奏会に出演している。特にスタイナー公式ツアーでは毎回、和歌山県立図書館メディア・アート・ホールでコンサートを行うなど、氏の故郷ともいえる和歌山との文化交流に努めている。

■ 現 在

- ・チェリスト
- ・東京藝術大学AMSプロジェクト
コーディネーター
- ・スタイナー主宰
- ・ラインハイト室内楽アカデミー講師
- ・一般社団法人全日本ピアノ指導者協会
正会員
- ・一般社団法人全日本ピアノ指導者協会
ジャスミンINAGIステーション代表
- ・かまくらシンフォニエッタトレーナー
- ・福島青年管弦楽団トレーナー

◆ 主な表彰歴等

- 平成17年 CMFoNE第1回国際室内楽コン
クール第1位
- 平成19年 ボストン音楽院栄冠弦楽四重
奏団として表彰
- 平成20年 CMFoNE第4回国際室内楽コン
クール第2位

